

《自己評価シート》

Ⅶ地域における子育て支援

内 容		評価
1、自園の子育て支援事業の理解（全教職員）		
①	地域開放（親子保育園体験日・バザー・行事など）について職員間で共通理解の上取り組んでいる	A
②	自園の子育て支援事業について理解し、利用者にパンフレットやおたよりでわかりやすく説明できる	A
③	親しみやすい雰囲気を心がけ、利用者に積極的に声をかけている	A
2、環境設定（講座および支援センター事業担当者）		
①	子どもが自分で遊びを考え出して自発性を発揮できる環境を作り、子どもの支援ができる場を作っている	A
②	講座等で子育ての学習の機会を設けて、親の支援ができる場を作っている	A
③	利用者同士（親同士、子ども同士）の関係が作りやすいよう配慮して、遊びや場の設定をしている	A
3、支援の姿勢（講座および支援センター事業担当者）		
①	どの利用者にも公平に接している	B
②	利用者同士（親同士、子ども同士）の仲間作りを促し、場の全体に気を配っている	B
③	価値観、経験、力量などの利用者の多様性を受入れ、それに合わせた対応をしている	A
④	利用者が良好な親子関係を築くことができるように、肯定的に働きかけている	A
4、育児相談（講座および支援センター事業担当者）		
①	課題がある親子に気づき、利用者の気軽な相談を大切に受け止めている	A
②	専門的な言葉を極力使わずに、日常的な言葉でわかりやすく伝えている	A
③	保護者などから問い合わせがあった場合に、自園または地域の子育て資源に関する情報について説明できる	A
④	対応が難しいケースの場合に連携すべき専門機関を知っている	A
5、支援の評価・反省（講座および支援センター事業担当者）		
①	魅力的な活動、居心地の良い場を維持するために、現状の課題や今後の運営について話し合っている	B
②	地域の子育て支援ニーズを把握し、地域に自園の子育て支援事業を紹介している	A
③	講座準備等の業務が円滑に進むよう、協力し合っている	B
6、子育て支援でよく出来ていると思ったこと		具体的な例
子育てについての問題を、保護者と共に解決しようと協力しながら保育にあたっている		
7、子育て支援でこれからの課題と思ったこと		具体的な例
保育者がさらに研鑽を積み、専門的な知識と経験を増やしていく		

- A よくできている
- B まあまあできている
- C あまりできていない
- D まったくできていない